



令和6年中の飲酒運転事故について



千葉県警察シンボルマスコット シーボック

飲酒運転による交通事故は、厳罰化などにより全国的には減少傾向にあるものの、千葉県は飲酒運転による交通人身事故の発生件数が他県と比較して多く、**飲酒運転事故多発県**となっています。

千葉県警察では、飲酒運転根絶に向けた取締りの強化や広報啓発活動などを強力に推進していますが、県民の皆さんも一人一人が「**飲酒運転は絶対しない、させない、ゆるさない**」という強い意志を持ち、千葉県全体で飲酒運転を根絶しましょう。

▶▶ 令和6年中の飲酒運転事故の概要

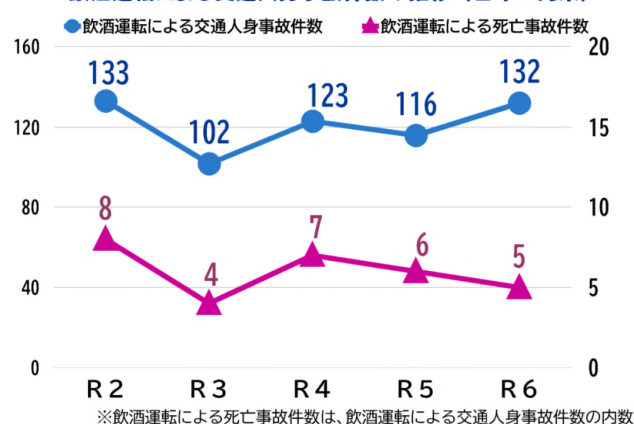
飲酒運転事故件数の推移

千葉県内における、令和6年中の飲酒運転による交通人身事故は132件(前年比+16件)で、そのうち死亡事故は5件(前年比-1件)発生しています。交通事故全体の発生件数が減少傾向にある中で、飲酒運転事故の発生件数は横ばいとなっています。

死亡事故率は「飲酒なし」の約4倍！

$$\text{死亡事故件数} \div \text{人身事故件数} \times 100 = \text{死亡事故率}(\%)$$
飲酒なし：124件 $\div$ 12,455件 $\times$ 100=1.0%飲酒あり：5件 $\div$ 132件 $\times$ 100=3.8%

飲酒運転による交通人身事故件数の推移(各年12月末)



県内の飲酒運転事故発生状況

令和6年中に、県内54市町村のうち38市町村(70.4%)で飲酒運転事故が発生しました。

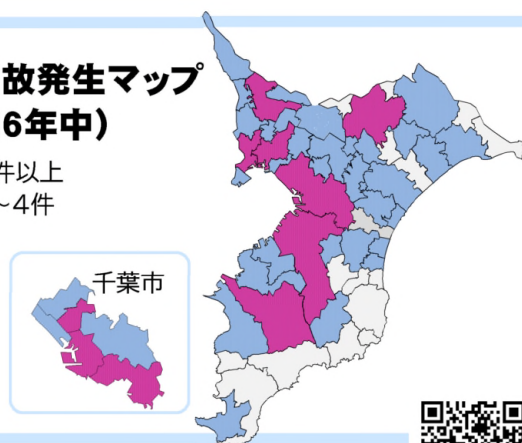
5件以上発生したのは、千葉市(29件)、市原市(16件)、船橋市(9件)、市川市(7件)、柏市(6件)、成田市(6件)、君津市(5件)となっています。

決して他人事ではありません！

「自分は大丈夫だろう」が飲酒事故を招く！

飲酒事故発生マップ
(令和6年中)

■ …5件以上
■ …1～4件



最新の飲酒運転事故データはこちら ▶▶ 千葉県警察ホームページ「飲酒運転根絶に向けて」

交通機動隊
特命広域
捜査班 とは

特命広域捜査班は、令和6年4月1日に飲酒運転取締りの専門部隊として発足しました。県内全域を対象として、24時間体制で取締り活動を推進しています。

YouTube千葉県警察公式チャンネル
「飲酒運転受刑者の手記動画」

軽い気持ちでやった、飲酒運転…「その後」を皆さんは知っていますか？
ぜひ身近な方と一緒にご覧下さい。



このチャンネルは、Google LLCのサービスを利用の元、千葉県警察本部広報県民課が運用しています。(アドレスは令和7年2月現在のものです。)